# 2. 概 要

### 2-1 入港船舶の概要

仙台塩釜港(仙台港区)入港船舶前年比較表

内・外	航船別	令和元年 (A)	構成比(%)	平成30年 (B)	増減	(A) - (B)	前年比(%)
<b>∆</b> ⇒1.	隻 数	6,557	100.0	6,985	Δ	428	93.9
合 計	総トン数	49,182,235	100.0	51,791,948	Δ	2,609,713	95.0
外 航 船	隻 数	868	13. 2	884	Δ	16	98. 2
クト 利儿 利口	総トン数	17, 588, 379	35.8	20, 012, 162	Δ	2, 423, 783	87. 9
内 航 船	隻 数	5, 689	86.8	6, 101	Δ	412	93. 2
下計 利凡 利口	総トン数	31, 593, 856	64. 2	31, 779, 786	Δ	185, 930	99. 4

令和元年における仙台塩釜港(仙台港区)の入港船舶は、隻数が 6,557 隻、総トン数が 49,182,235 総トンであり、前年と比較して隻数で 428 隻(6.1%)減少し、総トン数で 2,609,713 総トン(5.0%)減少している。

#### (1)外航船

外航船は、隻数で 868 隻と前年より 16 隻(1.8%)減少し、総トン数は、17,588,379 総トンと 2,423,783 総トン (12.1%)減少している。

#### (2)内航船

内航船は、 隻数で 5,689 隻と前年より 412 隻(6.8%)減少し、総トン数では、31,593,856 総トンと 185,930 総トン(0.6%)減少している。

## 2-2 海上出入貨物の概要

仙台塩釜港(仙台港区)海上出入貨物前年比較表

区	分	令和元年 (A)	構成比(%)	平成30年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比(%)
合	計	37,661,366	100.0	42,275,079	△ 4,613,713	89.1
	輸出	1, 588, 733	4. 2	1, 774, 805	△ 186, 072	89. 5
外貿貨物	輸入	10, 478, 094	27.8	10, 855, 179	△ 377, 085	96. 5
	<del>1</del>	12, 066, 827	32.0	12, 629, 984	△ 563, 157	95. 5
	移出	12, 820, 081	34. 0	14, 649, 692	△ 1,829,611	87. 5
内貿貨物	移入	12, 774, 458	33. 9	14, 995, 403	△ 2, 220, 945	85. 2
	<u></u>	25, 594, 539	68.0	29, 645, 095	△ 4,050,556	86. 3

令和元年における仙台塩釜港(仙台港区)の取扱貨物量は、37,661,366トンであり、前年と比較して4,613,713トン(10.9%)減少している。

そのうち、外貿貨物は 12,066,827 トンで全体の 32.0%、内貿貨物は 25,594,539 トンで全体の 68.0%となっている。

仙台塩釜港(仙台港区)主要取扱貨物前年比較表(82品目)

	品	種		令和元年 (A)	構成比(%)	平成30年 (B)	増渥	成 (A)−(B)	前年比(%)
	合	計		37,661,366	100.0	42,275,079	Δ	4,613,713	89.1
999	自航	(フェリ	-)	9, 166, 855	24. 3	9, 227, 765	Δ	60, 910	99. 3
252	完	成 自 重	動車	7, 314, 780	19. 4	9, 989, 551	$\triangle$	2, 674, 771	73. 2
171	原		油	5, 446, 999	14.5	6, 336, 019	$\triangle$	889, 020	86.0
320	揮	発	油	1, 442, 779	3.8	1, 334, 269		108, 510	108.1
311	重		油	1, 111, 011	3.0	1, 556, 280	$\triangle$	445, 269	71.4
222	鋼		材	1, 102, 065	2.9	971, 607		130, 458	113.4
	そ	Ø	他	12, 076, 877	32. 1	12, 859, 588	Δ	782, 711	93. 9

取扱貨物については、自航(フェリー)が取扱貨物量全体の 24.3%を占め、前年と比較して 60,910 トン( 0.7%)減少している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、原油、揮発油であり、それらで取扱貨物量全体の 37.7%を占めている。

#### (1)輸 出

仙台塩釜港(仙台港区)主要輸出貨物前年比較表(82品目)

	品	種		令和元年 (A)	構成比(%)	平成30年 (B)	増減	(A) – (B)	前年比(%)
	合	計		1,588,733	100.0	1,774,805	Δ	186,072	89.5
351	化	学薬	品	402, 465	25. 3	431, 582	Δ	29, 117	93. 3
451	ゴ	ム製	品	251, 855	15.9	442, 504	$\triangle$	190, 649	56. 9
321	その	他の石	油	189, 975	12.0	32, 875		157, 100	577. 9
222	鋼		材	163, 923	10.3	159, 719		4, 204	102.6
381	紙 •	パル	プ	111, 977	7.0	95, 677		16, 300	117.0
481	金	属く	ず	94, 247	5. 9	94, 980	$\triangle$	733	99. 2
	そ	の	他	374, 291	23.6	517, 468	$\triangle$	143, 177	72. 3

輸出は 1,588,733 トンで、貨物量全体の 4.2%であり、前年と比較すると 186,072 トン(10.5%)減少している。 主な品種は、化学薬品、ゴム製品、その他の石油であり、それらで輸出全体の 53.2%を占めている。

#### (2)輸 入

仙台塩釜港(仙台港区)主要輸入貨物前年比較表(82品目)

	品	種		令和元年 (A)	構成比(%)	平成30年 (B)	増減 (A)-(	B) 前年比(%)
	合	計		10,478,094	100.0	10,855,179	Δ 377,	085 96.5
171	原		油	5, 304, 845	50.6	5, 826, 560	△ 521,	715 91.0
322	LNG	(液化天然ガ	ス)	964, 953	9. 2	1, 079, 475	△ 114,	522 89.4
320	揮	発	油	738, 614	7.0	657, 552	81,	062 112.3
323	LPG	(液化石油ガ	ス)	733, 364	7.0	645, 934	87,	430 113.5
262	電	気 機	械	237, 149	2. 3	164, 790	72,	359 143.9
461	木	製	品	223, 088	2. 1	130, 759	92,	329 170.6
	そ	の	他	2, 276, 081	21.7	2, 350, 109	△ 74,	96.9

輸入は 10,478,094トンで、貨物量全体の27.8%を占めており、前年と比較して377,085トン(3.5%)減少している。 主な品種は、原油、LNG(液化天然ガス)、揮発油であり、それらで輸入全体の66.8%を占めている。

#### (3)移 出

仙台塩釜港(仙台港区)主要移出貨物前年比較表(82品目)

	品	種	令和元年 (A)	構成比(%)	平成30年 (B)	増減	₹ (A) – (B)	前年比(%)
	合	計	12,820,081	100.0	14,649,692	Δ	1,829,611	87.5
999	自航(	フェリー)	4, 426, 215	34. 5	4, 413, 040		13, 175	100. 3
252	完 成	自 動 車	4, 196, 970	32. 7	5, 472, 506	$\triangle$	1, 275, 536	76. 7
311	重	油	1, 064, 620	8. 3	1, 485, 880	$\triangle$	421, 260	71.6
451	Ĭ,	ム 製 品	602, 075	4. 7	402, 032		200, 043	149.8
320	揮	発 油	360, 620	2.8	340, 120		20, 500	106. 0
321	その	他の石油	325, 302	2. 5	484, 629	$\triangle$	159, 327	67. 1
	そ	の 他	1, 844, 279	14. 4	2, 051, 485	Δ	207, 206	89. 9

移出は 12,820,081トンで、貨物量全体の 34.0%を占めており、前年と比較して 1,829,611トン(12.5%)減少している。

そのうち、自航(フェリー)が移出全体の34.5%であり、前年と比較して13,175トン(0.3%)増加している。 自航を除いた主な品種は、完成自動車、重油、ゴム製品であり、それらで移出全体の45.7%を占めている。

#### (4)移 入

仙台塩釜港(仙台港区)主要移入貨物前年比較表(82品目)

	品	種		令和元年 (A)	構成比(%)	平成30年 (B)	増減	(A) – (B)	前年比(%)
	合	計		12,774,458	100.0	14,995,403	Δ	2,220,945	85.2
999	自舟	坑(フェリ	<b>-</b> )	4, 740, 640	37. 1	4, 814, 725	Δ	74, 085	98.5
252	完	成自動	車	3, 116, 356	24. 4	4, 515, 790	$\triangle$	1, 399, 434	69. 0
281	セ	メン	1	1, 075, 554	8. 4	1, 227, 094	$\triangle$	151, 540	87. 7
222	鋼		材	667, 745	5. 2	637, 860		29, 885	104. 7
320	揮	発	油	327, 500	2.6	287, 770		39, 730	113.8
131	石		炭	270, 879	2. 1	0		270, 879	-
	そ	の	他	2, 575, 784	14. 2	3, 512, 164	Δ	936, 380	73. 3

移入は 12,774,458 トンで、貨物量全体の 33.9%を占めており、前年と比較し 2,220,945 トン(14.8%)減少している。

そのうち、自航(フェリー)が移入全体の 37.1%であり、前年と比較して 74,085 トン( 1.5%)減少している。自航を除いた主な品種は、完成自動車、セメント、鋼材であり、それらで移入全体の 38.0%を占めている。

### 2-3 施設利用の概要

#### (1)入港船舶(500 総トン以上の船舶)

仙台塩釜港(仙台港区)入港船舶公専別前年比較表

区分	公	共埠頭	Ę	7用埠頭	公共埠頭の比率 (%)	
年別	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻数	総トン数
令和元年 (A)	2, 804	26, 078, 847	1, 598	14, 558, 643	63. 7	64. 2
平成30年 (B)	2, 743	27, 077, 812	1, 982	16, 356, 454	58. 1	62. 3
増減 (A)-(B)	61	△ 998, 965	△ 384	△ 1,797,811	_	_
前年比(%)	102. 2	96. 3	80. 6	89.0	_	_

<sup>※</sup> 自航 (フェリー) は含まない。

入港船舶(500 総トン以上)の係留状況について、公共・専用別にみると、公共埠頭が2,804 隻の利用で全体の63.7%を占めており、前年と比較して61 隻(2.2%)増加している。また、専用埠頭は1,598 隻で全体の36.3%を占めており、前年と比較して384 隻(19.4%)減少している。

総トン数については、公共埠頭が 26,078,847 総トンで全体の 64.2%を占めており、前年と比較して 998,965 総トン (3.7%)減少している。また、専用埠頭は 14,558,643 総トンで全体の 35.8%を占めており、前年と比較して 1,797,811 総トン(11.0%)減少している。

#### (2)海上出入貨物

仙台塩釜港(仙台港区)海上出入貨物公専別前年比較表

		- H/1/2/1/19 1/1/19 1/10/1/	
区分	公共埠頭	専用埠頭	公共埠頭の比率
年別	(フレート・トン)	(フレート・トン)	(%)
令和元年 (A)	15, 738, 863	21, 922, 503	41.8
平成30年 (B)	18, 449, 692	23, 825, 387	43.6
増減 (A)-(B)	△ 2,710,829	△ 1,902,884	_
前年比(%)	85.3	92. 0	_

<sup>※</sup> 自航 (フェリー) を含む。

取扱貨物量について、公共・専用別にみると、公共埠頭が 15,738,863トンで全体の 41.8%を占めており、前年と 比較して 2,710,829トン(14.7%)減少している。

また、専用埠頭については、21,922,503トンで全体の58.2%を占めており、前年と比較して1,902,884トン(8.0%)減少している。